2022, 11, 15 文責:山香 昭

学校訪問シリーズ 76

大分市立佐賀関小学校から学ぶ 学校経営から学ぶ

学校の教育目標「心豊かで 確かな学力と たく ましい体を持つ 子どもの育成」を達成するため、 学校で育成をめざす資質・能力を「表現力」と定 め、各主任等が部会の進行管理を行い、地域や関

係機関と連携をしながら組織的に取り組まれています。また、小規模校 の強みを活かし、学力や体力状況調査結果についてはきめ細かに分析 し、「すみっこ会議(サッカー型会議)」を適宜行うことで、取組の修正 等が臨機応変に行われています。

中でも注目すべき点は、全職員で検証、改善を確実に行うことで、成 長する教師集団になっている点です。例をあげると、「おはなし あい うえお」や「発表名人」において、達成したことには印をつけることで より焦点化した取組へと発展しています。(張りっぱなしではない!)

また、体力テスト後も、課題のあった項目については、「チャレンジ ミッション」として毎月計画的に取り組み、3学期には再度体力調査を 行うことで成長を感じさせようとしています。

授業においては、全学級を参観しましたが、教材や指導が工夫されて おり、特に5年生算数のタブレットをつかった説明は、今後の ICT 活用 の提案となるような内容でした。これからも、よりダイナミックな実践を期待します。





やさしい子

自分の考えを素直に伝えられ るのは、共感的に聴いてくれる 友達がいるから。



学び合い

みんなの考えを出し合うと、 共通点や相違点がわかる。 そして、新たな考えがうまれる。



私らしさ

算数の答えは一つだけど、説明 の仕方や考え方はみんな異なる。 そこに、私らしさがでる。



対峙する

資料の主人公と対峙する。 友達の意見と対峙する。 そして、自分自身と対峙する。



考えてもわからないことは多くある。 そのような時は調べるしかない。 納得するまで調べるから、自分の 力になる。



たくましい子

最初から最後まで集中して取 り組む。途中で投げ出したりは しない。だから、学力だけでな く、集中力や忍耐力もつく。



メリハリ

一人で静かに頑張る。友達と仲 良く話し合う。発表する時は起 立して公の言葉で発表する。